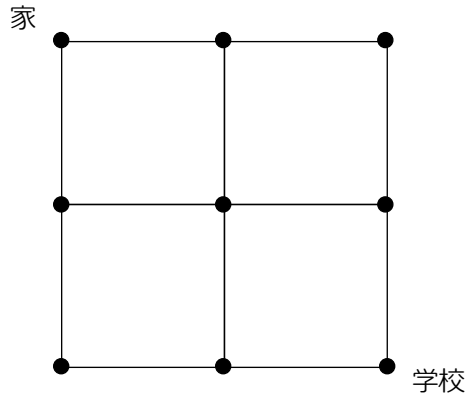


○事務行政（18-21）、高校卒程度技術、消防吏員B I、学校事務、  
身体障がい者を対象とした職員（事務職員）採用試験教養試験問題例

[No. 1] 家から学校までの道が下図のように表されるとき、同じ交差点を通ることなく家から学校まで行く道順の数として、最も適切なものはどれか。ただし、最短経路でなくてもよいものとする。なお、図の9つの●を交差点とする。

1. 10
2. 11
3. 12
4. 13
5. 14



[No. 2] 憲法第 21 条の条文の、( A ) ~ ( C ) にあてはまる語句の組合せとして、最も適切なものはどれか。

第 21 条 集会、結社及び言論、出版その他一切の ( A ) は、これを保障する。  
2 ( B ) は、これをしてはならない。通信の秘密は、これを ( C ) 。

- |    | A     | B     | C          |
|----|-------|-------|------------|
| 1. | 表現の自由 | 検閲    | 侵してはならない   |
| 2. | 表現の自由 | 検閲    | 保障するものではない |
| 3. | 表現の自由 | 身体の拘束 | 保障するものではない |
| 4. | 行動の自由 | 検閲    | 保障するものではない |
| 5. | 行動の自由 | 身体の拘束 | 侵してはならない   |

[No. 3] 次の熟語のうち、その熟語と意味の組合せとして適切なものはどれか。

1. 因果応報・・・善行に対しては悪い報い、悪行に対してはよい報いがあるということ。
2. 虚心坦懐・・・心に何のわだかまりもなく、さっぱりして平らかな心。
3. 疑心暗鬼・・・疑ってかかると、恐ろしいことが起こること。
4. 四面楚歌・・・周囲すべてが味方ばかりで、助けてくれる者が多くいること。
5. 一日千秋・・・秋の季節は、一日が短く感じられるということ。